

平成28年度 主な事業

子どもの成長と子育ての総合的な支援

- 1 ねりまで、ママとパパになろう！
安心して産み育てるために妊娠前から応援 …… P 8
- 2 子どもたちの笑顔のために
家庭での子育てを応援 …… P10
- 3 練馬こども園や
認可保育所などを拡充 …… P12
- 4 支援が必要な子どもと家庭への取り組みを充実 … P14
- 5 子どもたち一人ひとりに質の高い教育を …… P16



安心して生活できる福祉・医療の充実

- 6 高齢者が地域ではつらつと暮らすために …… P18
- 7 障害者一人ひとりの生活や活動を支援 …… P20
- 8 首都直下型地震への備えを、今こそ …… P22
- 9 安心して医療が受けられるまちへ …… P24



安全・快適な都市の実現に向けた基盤整備

- 10 地下鉄大江戸線延伸へ！
事業着手に向けて取り組みを推進…………… P26
- 11 未来に向けた道路交通ネットワークの構築…………… P28
- 12 自立分散型エネルギー社会を目指して…………… P30
- 13 空き家等対策計画を策定し取り組みを本格化…………… P32



練馬区の魅力を楽しめるまちづくり

- 14 個性が輝く商店や商店街へ…………… P33
- 15 都市農業の魅力を全国に発信！…………… P34
- 16 区民の皆さんが主役です
合言葉は『よりどりみどり練馬！』…………… P36
- 17 多彩なみどりを楽しもう！
特色ある新しい公園に行ってみませんか…………… P38
- 18 区独立70周年イベント「薪能」初開催…………… P40
- 19 友好都市提携10周年 上田市との交流促進…………… P41



新たな区政の創造

- 20 区政への区民参加をさらに促進…………… P42
- 21 区民サービスにICTをさらに活用…………… P44



ねりまで、ママとパパになろう！ 安心して産み育てるために妊娠前から応援

年間6,500人の全ての妊婦の方に面談し、支援プランを作成

産後ケアサービスや「妊娠・子育て応援メール」を開始

男性の育児支援を強化

| | | |
|------------|---|-----------|
| <p>特 色</p> | <p>妊娠・子育て相談員（保健師）8人が、年間6,500人の全ての妊婦の方に会い、出産や子育てを「待ち遠しい！楽しい！」と思えるよう支援プランを作ります。あわせて、育児応援品（ベビー用品などのカタログギフト1万円相当）をプレゼントします。</p> <p>妊娠・子育て期を安心して過ごせるよう、助産師による産後ケアサービスを開始します。</p> <p>「妊娠・子育て応援メール」で妊娠期から子育て期まで切れ目なく情報提供を行います。</p> <p>男性の特定不妊治療費の助成や、DVDによる新米パパ向け育児情報の提供など、男性に対する支援を強化します。</p> | |
| <p>予算額</p> | <p>105,054千円（全妊婦との面談経費） 18,923千円（産後ケア事業費） 2,007千円（妊娠・子育て応援メール経費） 2,478千円（男性への育児応援）</p> | <p>新規</p> |



ママとパパの妊娠期からの支援を強化します



お子さんの成長過程に合わせた
タイムリーな情報提供を行います

事業概要

1 妊娠期から継続してサポート

- (1) 妊娠・子育て相談員が妊婦面談を実施
区役所と6か所の保健相談所に配置する「妊娠・子育て相談員(保健師)」8人を中心に全ての妊婦の方に面談します。妊娠届出時に、持病・家族の病気や介護など、妊娠環境を把握し、必要な方には「妊娠・出産・子育て支援プラン」を一緒に作り、継続した支援を行います。



相談員と面談をする妊婦

(2) 妊娠・育児応援品の贈呈

「妊娠・子育て相談員」の面談にあわせ、妊娠・子育て期に必要なベビー用品などのカタログギフト(1万円相当)をプレゼントします。

2 妊娠・子育て期の安心した支援

(1) 産後ケアサービス

産後に身の回りの世話や育児支援をしてくれる人がいない方や、育児不安が大きい方が、助産師がいる施設で産後の休憩や育児を学ぶことができる「産後ケアサービス」を実施します(1か所)。母子の事情に合わせて「母子デイサービス」や、「母子ショートステイ」、助産師が自宅を訪問する「早期訪問」などのサービスを受けることができます。



(2) 妊娠・子育て応援メールの配信

妊娠・子育て期(3歳6か月まで)の各成長過程に合わせて、体調管理や成長の目安、食事・歯みがきなどの情報をメールで配信します。予防接種サポートシステム(平成27年度から実施)の機能を発展・拡充。

3 男性への妊娠・育児支援

(1) 男性の特定不妊治療費を助成

男性に対する特定不妊治療費の助成を行います。対象となるのは、東京都の助成を受けている方で、一治療5万円(最大6回まで)を上限にします。

(2) 父親視点の育児支援

これから父親になる方を対象に、妊婦への気遣いや育児方法を紹介したDVDを作成します。保健相談所で行っている「パパとママの準備教室」や区ホームページで紹介していきます。

スケジュール

平成28年4月 妊娠・子育て相談員を配置
全妊婦との面談、妊娠・育児応援品の贈呈を開始
産後ケア事業、妊娠・子育て応援メールを開始
男性への特定不妊治療費助成を開始
平成28年10月 父親支援DVD配信開始

問合せ

練馬区健康推進課 ☎5984-4618

子どもたちの笑顔のために 家庭での子育てを応援

子育てのひろば、おひさまびよびよ、ファミサポホームを増設
乳幼児の一時預かりを拡大

子育ての総合相談に対応する「すくすくアドバイザー」を増員

| | | |
|------------|--|-----------|
| <p>特 色</p> | <p>0～3歳の親子が遊べる「子育てのひろば」を22か所から24か所へ増設します。</p> <p>0～3歳の親子が公園など外で遊べる「おひさまびよびよ」を4か所から6か所へ増設します。</p> <p>子どもを一時的に預けることができる「ファミサポホーム」を4か所から6か所へ増設します。</p> <p>関子ども家庭支援センターでは、乳幼児一時預かり事業の定員を増員して、当日受け付け枠も設けます。</p> <p>子育ての相談に総合的に対応する「すくすくアドバイザー」を、新たに大泉子ども家庭支援センターと練馬子ども家庭支援センター練馬駅北分室に配置し、保護者の安心子育てを支援します。</p> | |
| <p>予算額</p> | <p>105,047千円（子育てのひろば事業等拡大経費） 13,821千円（すくすくアドバイザー経費）</p> | <p>充実</p> |



0～3歳の親子を対象とした子育てのひろば



親子の外遊びを応援するおひさまびよびよ

事業概要

1 子育てのひろば事業等を充実・拡大

(1) 0～3歳の親子が遊べる子育てのひろば事業を拡大

2か所の地区区民館（田柄・春日町南）内に、子育てのひろば「ぴよぴよ」を開設し、既存の22か所（公設9、民設13）と合わせて全24か所で家庭での子育てを応援します。

また「光が丘ぴよぴよ」では、4月から毎日開設するほか、6か所のぴよぴよで、開設時間を延長します（時間は施設により異なります）。



子育てのひろばでは、親子の笑顔があふれます

(2) おひさまぴよぴよの増設

0～3歳の親子が公園などで遊べる「おひさまぴよぴよ」を、現在の4か所から6か所に増設します。

(3) ファミサポホームの拡充

子どもの一時預かりを援助会員が行う「ファミサポホーム」を、4か所から6か所に増設します（実施場所は区内保健相談所）。また、開設日毎月2回から月2～8回程度に拡大し、より身近な場所で、より利用しやすくなります。

2 乳幼児一時預かり事業の定員を増員

関子ども家庭支援センターで週2回（水・日）に実施している乳幼児一時預かり事業の定員を10人から15人に増員し、当日受け付け枠（3人）を設けます。

3 すくすくアドバイザーの配置を増やし、3か所に対応

妊娠・子育て期の総合的な相談に応じる「すくすくアドバイザー」を、新たに2か所の子ども家庭支援センター（大泉・練馬駅北分室）に配置し、区役所10階子育て支援課と合わせて3か所に対応します。

すくすくアドバイザーは、子育ての相談に応じるだけでなく、相談者が地域の子育て支援施設や事業などを円滑に利用できるように、情報提供や助言などを行います。

スケジュール

| | |
|---------|---|
| 平成28年4月 | 子育てのひろばの拡充 おひさまぴよぴよの増設 ファミサポホームの増設 乳幼児一時預かり事業の定員を増員 すくすくアドバイザーを大泉子ども家庭支援センターと練馬子ども家庭支援センター練馬駅北分室の2か所に配置 |
| 平成28年5月 | 田柄地区区民館ぴよぴよ開設 春日町南地区区民館ぴよぴよ開設 |

問合せ

練馬区練馬子ども家庭支援センター ☎5984-1513

練馬こども園や認可保育所などを拡充

区独自の幼保一元化施設「練馬こども園」を新たに5園認定

都有地を活用した認可保育所整備などで550人の定員拡大

| | | |
|------------|--|-----------|
| <p>特 色</p> | <p>長時間保育等を実施する私立幼稚園を、「練馬こども園」として、新たに5園を認定します。</p> <p>待機児童の多い0歳から2歳児に特化した私立認可保育所2か所と、都有地を活用した私立認可保育所1か所、地域型保育事業（小規模保育事業）10か所を整備し、定員を拡大します。</p> <p>区立保育園を改築し、既存園の定員を拡大します。</p> | |
| <p>予算額</p> | <p>7,088千円（私立幼稚園預かり保育運営費補助金） 568,987千円（私立保育所等整備費） 288,863千円（区立豊玉保育園改築経費）</p> | <p>充実</p> |

【練馬こども園】

長時間の預かり保育などを行う私立幼稚園を、練馬区版の幼保一元化施設「練馬こども園」として認定し、支援します。「3歳からは預かり保育のある幼稚園に通わせたい」という保護者のニーズに、私立幼稚園と協力して応えていきます。

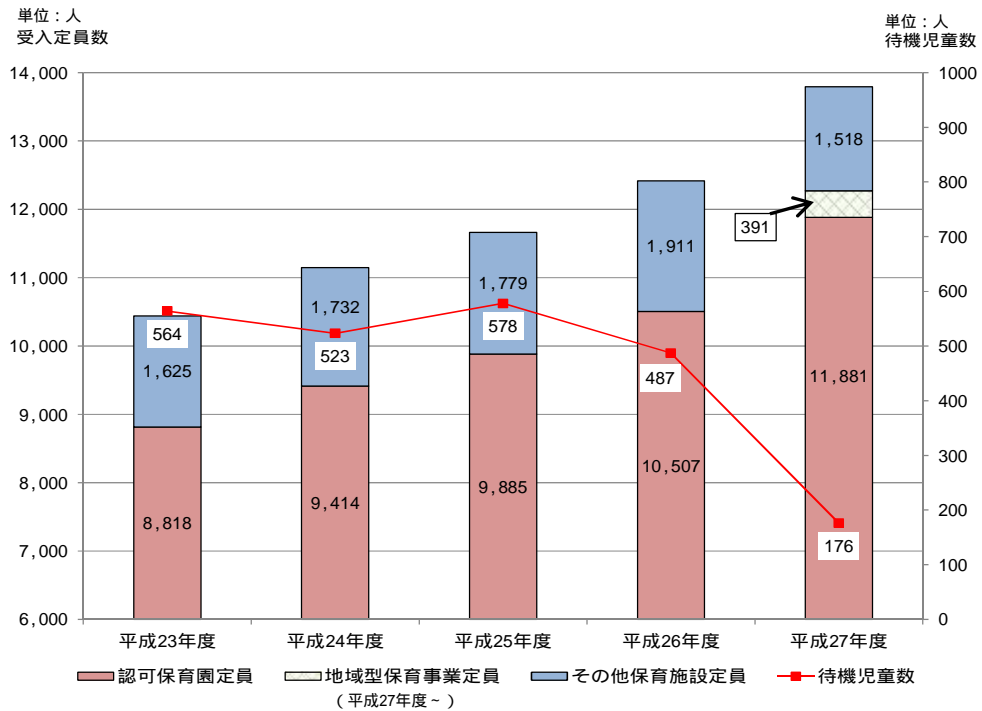


区独自の幼保一元化施設「練馬こども園」により、長時間の預かり保育など保護者のニーズに応えていきます

事業概要

- 1 練馬区独自の幼保一元化施設「練馬こども園」を新たに5園認定
長時間保育などを実施する区独自の幼保一元化施設「練馬こども園」として、私立幼稚園5園を新たに認定します（平成28年1月現在13園）。
主に2歳児までを対象とする認証保育所や地域型保育事業などを利用して
いる保護者は、3歳からの預け先として「練馬こども園」も選択できます。
- 2 私立認可保育所、地域型保育事業を整備し、550人の定員を拡大
待機児童の多い0歳から2歳児に特化した私立認可保育所2か所（定員
120人）と、公有地（石神井台3丁目36番）を活用した私立認可保育所1か
所（定員120人）、地域型保育事業所10か所（定員190人）の整備を進めます。
また、既存園の定員増分と合わせて550人の定員を拡大し、待機児童の解
消を図ります。
- 3 既存園を改築し、定員を拡大
区立豊玉保育園の改築を進め、平成30年4月から定員を増やします。

【保育園等の定員と待機児童数の推移】



【出典】 練馬区こども家庭部資料

平成23～26年度は厚生労働省の旧基準による待機児童数。27年度は同省の新基準による待機児童数。
各年4月1日現在。

スケジュール

平成28年度 要件を満たす私立幼稚園を順次練馬こども園に認定
私立認可保育所、地域型保育事業の整備を推進
区立豊玉保育園の改築（～平成29年度）
平成29年4月 私立認可保育所3か所開設、地域型保育事業10か所開設

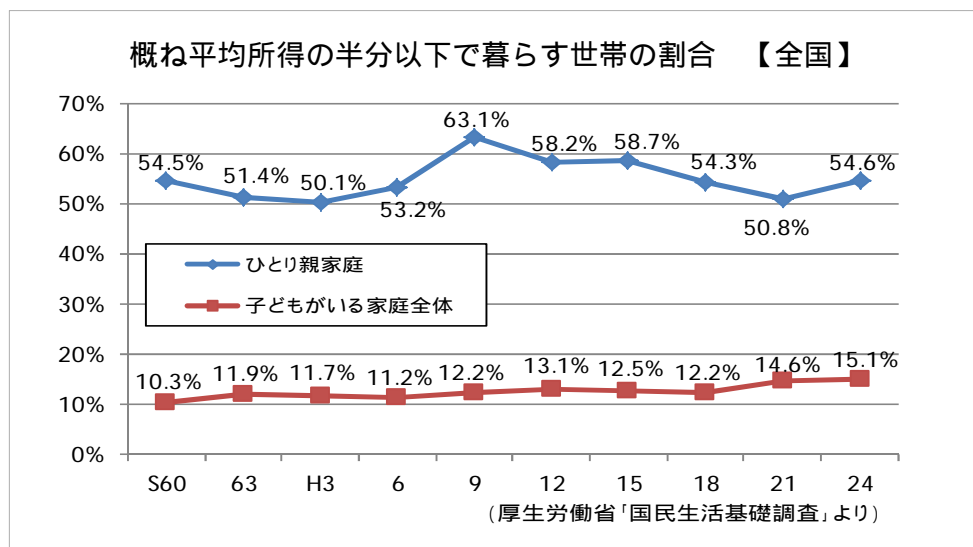
問合せ

練馬区こども施策企画課（事業1） ☎ 5 9 8 4 - 1 3 3 2
練馬区保育計画調整課（事業2） ☎ 5 9 8 4 - 4 6 8 6
練馬区子育て支援課（事業3） ☎ 5 9 8 4 - 5 8 1 6

支援が必要な子どもと家庭への 取り組みを充実

自立した生活と子どもの健全な成長に向けて

| | | |
|------------|--|------------------------|
| <p>特 色</p> | <p>効果的な支援策の検討に向け、「ひとり親家庭等ニーズ調査」を実施します。</p> <p>就学援助対象世帯の中学3年生を対象とした「勉強会」を拡大します。</p> <p>学校教育支援センターのスクールソーシャルワーカーを増員し、よりきめ細やかに子どもを支援します。</p> <p>総合福祉事務所の母子・父子自立支援員兼婦人相談員を増員し、就労、生活、子育てなどの相談支援体制を充実します。</p> <p>全ての区立小学校に特別支援教室を設置します。</p> <p>大泉地区に学校教育支援センターの分室を開設します。</p> | |
| <p>予算額</p> | <p>5,155千円(ひとり親家庭等ニーズ調査) 28,654千円(中3勉強会経費) 7,441千円(スクールソーシャルワーカー経費) 14,909千円(母子・父子自立支援員兼婦人相談員経費) 27,000千円(特別支援教室の設置) 120,998千円(学校教育支援センター分室整備費)</p> | <p>新規 ・ 充実</p> |



事業概要

- 1 ひとり親家庭等ニーズ調査の実施（新規）
ひとり親家庭の具体的な支援ニーズと課題を把握するため、「ひとり親家庭等ニーズ調査」を行い、自立した生活と子どもの健全な成長に向けた効果的な施策を検討します。
- 2 就学援助対象世帯の学習を支援する「中3勉強会」を開催
就学援助対象世帯に実施している「中3勉強会」を、3か所から5か所（1か所40人、合計200人）に増やし、区立施設などで開催し、基礎学力の定着を図ります。
教員経験者の他、年齢が近く気軽に話ができる大学生等が進路や将来の生活設計等の悩みについて相談できる関係を築きながら、高校進学などの進路選択へ向けて継続的に支援します。1回あたり2時間、週1～2回程度（年56回）開催します。
- 3 スクールソーシャルワーカーの増員
学校教育支援センターに配置しているスクールソーシャルワーカーを、4人から6人に増員し、不登校などの課題を抱える子どもを、よりきめ細やかに支援できるような体制へ強化します。
- 4 母子・父子自立支援員兼婦人相談員の増員
区内4か所の総合福祉事務所に3人ずつ配置している母子・父子自立支援員兼婦人相談員を、各所1人ずつ増員し、ひとり親家庭に対する相談支援体制を充実します。
- 5 全小学校65校に特別支援教室を設置
これまで他校の情緒障害等通級指導学級に通っていた児童が、在籍校で指導を受けることができるよう、3か年をかけて全小学校65校に特別支援教室を設置します。その児童に合った、よりきめ細やかな指導を行うとともに、児童と保護者の負担軽減を図ります。
- 6 学校教育支援センター（仮称）大泉分室の開設（新規）
大泉区民事務所の跡施設（東大泉三丁目18番9号）に、学校教育支援センター（仮称）大泉分室を開設し、子どもや保護者がより身近なところで相談が受けられる体制を充実します。



中3勉強会を5か所で開催します

スケジュール

| | |
|---------|---|
| 平成28年4月 | 中3勉強会の利用者募集、スクールソーシャルワーカー増員 特別支援教室の設置（～平成30年4月） 母子・父子自立支援員兼婦人相談員の増員 |
| 平成28年5月 | ひとり親家庭等ニーズ調査の実施 |
| 平成28年6月 | 中3勉強会の開催（5か所） |
| 平成29年1月 | 学校教育支援センター（仮称）大泉分室の開設 |

問合せ

| | |
|------------------------|---------------------|
| 練馬区福祉企画課（事業1・4） | ☎ 5 9 8 4 - 1 3 5 7 |
| 練馬区学校教育支援センター（事業2・3・6） | ☎ 6 3 8 5 - 9 9 1 1 |
| 練馬区学務課（事業5） | ☎ 5 9 8 4 - 5 6 4 2 |

子どもたち一人ひとりに質の高い教育を

地域の力を活かした教育活動の推進

練馬区オリジナルの道徳教材を作成

英語教育、オリンピック・パラリンピック教育を充実

いじめ問題の解決、不登校の減少のための取り組みを強化

| | | |
|------------|---|------------------------|
| <p>特 色</p> | <p>練馬区教育・子育て大綱に基づく重点施策を着実に実施します。</p> <p>地域の力を活かした教育活動を推進するため、地域の協力を登録する人材バンクを整備します。</p> <p>練馬区オリジナルの道徳教材を作成し、子どもたちの豊かな心を育みます。</p> <p>英語教育、オリンピック・パラリンピック教育を充実します。</p> <p>いじめ問題の解決と不登校の減少に取り組みます。</p> <p>小学校の通学路に防犯カメラを増設します。</p> <p>小中学校に校内LANを敷設します。</p> | |
| <p>予算額</p> | <p>100,082千円（学校・地域連携事業経費） 10,000千円（道徳教材作成経費） 184,586千円（英語教育、オリンピック・パラリンピック教育経費） 4,216千円（いじめ問題・不登校対策経費） 70,820千円（防犯カメラ設置経費） 286,139千円（校内LAN整備経費）</p> | <p>新規 ・ 充実</p> |



オリンピックメダリストによる特別授業



授業や部活動などに協力できる方を地域から募ります

事業概要

- 1 地域の力を活かした教育活動の推進（新規）
地域の協力者を登録する人材バンクを整備します。地域の協力者と学校を調整するコーディネーターを30校に配置し、地域と学校の連携体制を強化します。
 - 2 練馬区オリジナルの道徳教材の作成（新規）
牧野富太郎博士や練馬大根など、区の特徴を活かした独自の道徳資料集をもとに、DVD教材や家庭用冊子を作成し、子どもたちの豊かな心を育てます。
-
-
- 「日本の植物学の父」と呼ばれた牧野富太郎博士
- 3 英語教育の充実
小中学校ともに外国語指導助手（ALT）の派遣時間数を拡大します。また、小学校に英語教育専門のアドバイザーを派遣し、教員の指導力の向上を図ります。
 - 4 オリンピック・パラリンピック教育推進事業
全小中学校99校でオリンピック・パラリンピック教育推進事業を実施し、スポーツを通じた心身の発達や、多文化交流による国際感覚の育成などを図ります。
 - 5 いじめ問題の解決、不登校の減少へ向けた取り組みの強化
いじめ問題や不登校に関する調査結果等を分析し、小中学校の教員を対象に、ロールプレイや事例研究などを取り入れた、新たな研修を実施します。
 - 6 子どもたちの安全対策の強化
防犯カメラを各校2台設置し、全小学校65校の通学路に5台の設置を完了します。
 - 7 校内LAN整備を完了
小中学校47校に校内LANを整備し、全小中学校99校の敷設を完了します。

スケジュール

- 平成28年4月 外国語指導助手（ALT）の派遣時間数の拡大
オリンピック・パラリンピック教育推進事業の実施
- 平成28年度中 道徳映像教材の作成
コーディネーターの配置
防犯カメラの増設
小中学校47校への校内LANの敷設

問合せ

- 練馬区教育指導課（事業1～5） ☎ 5984 - 5742
練馬区教育総務課（事業6） ☎ 5984 - 5594
練馬区教育企画課（事業7） ☎ 5984 - 1033

高齢者が地域ではつらつと暮らすために

介護予防の拠点となる「街かどケアカフェこぶし」を開設

地域で介護予防を推進する「はつらつシニアクラブ」を開始

区独自に介護人材を育成、「シルバーサポート事業」を開始

| | | |
|------------|---|-----------|
| <p>特 色</p> | <p>高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、区民の皆様とともに地域包括ケアシステムの確立を進めます。</p> <p>「街かどケアカフェこぶし」の開設、「(仮称)大泉高齢者センター」の整備により、介護予防拠点を充実します。</p> <p>高齢者と地域で活動している団体をつなぐ「はつらつシニアクラブ」を区内4か所で開始し、地域団体の活力を生かした介護予防事業を実施します。</p> <p>訪問型サービスの新たな担い手として、シルバー人材センター会員を活用した「シルバーサポート事業」を開始します。</p> <p>介護人材の育成・確保に向け、資格取得への助成や、施設へのアドバイザー派遣など、区独自の支援を実施します。</p> | |
| <p>予算額</p> | <p>960,414千円(介護予防拠点の充実・窓口強化) 81,130千円(介護予防事業の推進) 12,299千円(人材育成・シルバーサポート事業)</p> | <p>新規</p> |

【街かどケアカフェ運営イメージ】



事業概要

1 介護予防の拠点となる「街かどケアカフェこぶし」の開設

高齢者の相談と交流の場となる「街かどケアカフェこぶし」を、谷原出張所内に開設します。「街かどケアカフェこぶし」の開設に合わせ、近隣の高齢者相談センター支所を谷原出張所内に移転し、相談機能を強化します。合わせて、介護家族の会や認知症サポーターなどの協力を得て、「認知症カフェ」を実施します。また、高齢者のはつらつとした健康づくりやレクリエーションの場として「(仮称)大泉高齢者センター」の整備を進めます。



楽しみながら健康づくりに励みます

2 はつらつシニアクラブの開始

地域団体の活力を生かした介護予防事業、「はつらつシニアクラブ」を区内4か所で開始します。地域で体力測定会を実施し、身体状況へのアドバイスや高齢者と地域で活動している団体とのマッチングを行います。

3 シルバーサポート事業の開始、介護人材の育成

(1) シルバーサポート事業

介護予防・日常生活支援総合事業における訪問型サービス（軽易な家事援助）の新たな担い手として、シルバー人材センター会員を活用します。



シルバー会員が高齢者の生活を支えます

(2) 訪問型サービス従事者育成研修

介護予防・日常生活支援総合事業における訪問型サービス（生活援助）従事者を区独自に100人育成します。

(3) 求人・採用活動支援

アドバイザーを施設等に派遣し、採用や求人活動の助言を行い、求人者のニーズに合った効果的な採用活動を展開できるように支援します。

(4) 主任ケアマネジャー研修

区内の主任ケアマネジャーを対象に研修を実施し、地域のケアマネジャーの資質向上を図ります。

(5) 介護職員初任者研修受講料補助

資格取得後3か月間、区内の介護事業所に勤務した方に、受講費用の9割（上限8万円）を補助します。

スケジュール

| | |
|----------|---------------------------------------|
| 平成28年4月 | 街かどケアカフェこぶし開設 石神井高齢者相談センター富士見台支所移転 |
| 平成28年4月頃 | シルバーサポート事業開始 |
| 平成28年6月 | 訪問型サービス従事者育成研修実施 |
| 平成28年6月頃 | はつらつシニアクラブ開始 |
| 平成29年4月 | 大泉高齢者センター開設 |

問合せ

| | |
|----------------------------------|------------|
| 練馬区高齢者支援課（事業1、3(4)） | ☎5984-4619 |
| 練馬区高齢社会対策課（事業2、3(1)・(2)・(3)・(5)） | ☎5984-4583 |

障害者一人ひとりの生活や活動を支援

障害者グループホームのニーズ調査と消防設備設置の支援を実施

ユニバーサル・スポーツフェスティバルを開催

お出かけをもっと楽しく バリアフリーマップをデジタル化

障害者差別解消へ区民協働で協議会を設置

| | | |
|------------|---|-----------|
| <p>特 色</p> | <p>障害者一人ひとりの状況に応じた適切な住まいを提供するため、グループホームのニーズ調査を実施します。</p> <p>障害者グループホームで安心した生活ができるよう、消防設備の設置費用を助成します。</p> <p>障害のある方もない方も、誰もが気軽に参加できる「(仮称)ユニバーサル・スポーツフェスティバル」を開催します。</p> <p>区立施設のバリアフリー状況を示した「バリアフリーマップ」を区ホームページで公開し、だれでも閲覧できるようにします。</p> <p>障害者団体や事業者、区で構成する協議会を設置し、地域における障害者差別解消を推進します。</p> | |
| <p>予算額</p> | <p>4,000千円(グループホーム需要動向調査費) 19,895千円(グループホーム消防設備助成費) 2,016千円(ユニバーサルスポーツフェス開催経費) 4,833千円(バリアフリーマップ作成費) 726千円(障害者差別解消支援推進経費)</p> | <p>新規</p> |



障害者差別解消法に関する講演会
(平成27年11月 練馬区障害者団体連合会と共催)



2020年東京パラリンピック正式種目「ボッチャ」
(あらかじめ投げた白い的玉に赤・青のボールを交互に投げ、どれだけ近づけられるかを競う競技)

事業概要

- 1 障害者グループホームのニーズ調査の実施
障害者にグループホームへの入居などの住まいのニーズを聞き、整備計画に反映します。
- 2 障害者グループホームの消防設備導入への助成
スプリンクラーや自動火災報知設備などが未設置のグループホームに、当該設備の設置費用を助成します。
- 3 「（仮称）ユニバーサル・スポーツフェスティバル」開催
障害のある方もない方も、誰もが気軽に参加できる「（仮称）ユニバーサル・スポーツフェスティバル」を10月に500人規模で開催します。会場となる光が丘体育館では、ボッチャ、フライング・ディスク、風船バレー、スポーツ吹き矢などの種目に参加できます。前夜祭では、オリンピック・パラリンピック出場者が講演を行います。大会は、体育協会、スポーツ推進委員会、総合型地域スポーツクラブ(SSC)、障害者施設などで構成する実行委員会が運営します。
- 4 バリアフリーマップのデジタル化
だれでもトイレやエレベーターの有無などのバリアフリー状況が分かりやすく表示された「バリアフリーマップ」をデジタル化します。マップは区ホームページで公開し、スムーズな外出を応援します。
- 5 障害者差別解消へ向けた協議会を区民協働で設置
障害者団体や事業者、区が、それぞれの役割や取り組みを共有し、差別を解消するためのネットワークを構築します。



風船バレー
大きくて軽い風船を使うバレーボールです



フライングディスク
的を狙って円盤を投げる競技です

スケジュール

| | |
|-----------|--|
| 平成28年4月頃 | 障害者グループホーム消防設備助成事業の開始 障害者差別解消支援地域協議会の設置 |
| 平成28年7月頃 | 障害者グループホームのニーズ調査の実施 |
| 平成28年10月頃 | バリアフリーマップ掲載開始（区HP） |
| 平成28年10月頃 | 「（仮称）ユニバーサル・スポーツフェスティバル」の開催 |

問合せ

| | |
|----------------------|---------------------|
| 練馬区スポーツ振興課（事業3） | ☎ 5 9 8 4 - 2 4 5 2 |
| 練馬区障害者施策推進課（事業1、2、5） | ☎ 5 9 8 4 - 1 0 2 4 |
| 練馬区福祉部管理課（事業4） | ☎ 5 9 8 4 - 4 5 7 6 |

首都直下型地震への備えを、今こそ

介護・障害福祉サービス事業者と協定締結、災害時連携体制を構築

高齢者や障害者のいる世帯に家具転倒防止器具を配付

災害時に医療救護所で活動する看護師の事前登録制度を開始

| | | |
|------------|---|-----------|
| <p>特 色</p> | <p>介護・障害福祉サービス事業者と協定を締結し、災害時における安否確認などの連携体制を構築します。</p> <p>高齢者や障害者のいる世帯に対し、突っ張り棒などの家具転倒防止器具を配付します。</p> <p>災害時、事前に登録した看護師が、区医師会などとともに速やかに医療救護活動に従事する体制を整え、発災初期の医療機能を向上させます。</p> | |
| <p>予算額</p> | <p>2,106千円（安否確認名簿改修費） 11,000千円（家具転倒防止器具配付費用） 107千円（登録カード発行費）</p> | <p>新規</p> |



福祉サービス事業者と区などが連携して、災害時の安否確認体制を構築します(イメージ)

| | |
|------|---|
| 事業概要 | <p>1 災害時における介護・障害福祉サービス事業者との連携体制の構築 要援護者に対する安否確認や生活支援などについて、これまでの区職員・避難支援関係者（民生・児童委員、区民防災組織など）に加えて、新たに介護・障害福祉サービス事業者と連携し、災害時の安否確認体制を構築します。</p> <p>2 家具転倒防止器具の配付 高齢者や障害者が自宅で安心して暮らせるように、地震に強い室内の環境作りを支援します。 家庭の状況に合わせ、7種類の防災用品から希望する品物を選択できます。</p> <p>【対象】 以下の どれか一つの条件を満たす世帯</p> <p>65歳以上の方がいる世帯 身体障害者手帳1・2級または愛の手帳をお持ちの方がいる世帯 希望する世帯のうち、抽選で2,000世帯へ配付します。</p> <p>家具が凶器にならないように転倒を防止します</p> <p>【家具転倒防止器具の一例】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>突っ張り棒</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>とびら止め金具</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>飛散防止フィルム</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>家具転倒防止板</p> </div> </div> <p>3 災害時に医療救護所で活動する看護師を事前に登録 災害時、救護始動をより円滑に行うために、看護師の事前登録制度を設けます。区内10か所の医療救護所に、登録した看護師が参集する仕組みを整えます。 登録できるのは、区内および近隣在住・在勤で、看護師・准看護師の資格を持っている方（現在、看護師などとして勤務していない方も含む）</p> |
| | スケジュール |
| 問合せ | <p>練馬区福祉部管理課（事業1） ☎ 5 9 8 4 - 4 5 7 6</p> <p>練馬区区民防災課（事業2） ☎ 5 9 8 4 - 1 4 8 0</p> <p>練馬区地域医療課（事業3） ☎ 5 9 8 4 - 1 0 4 2</p> |

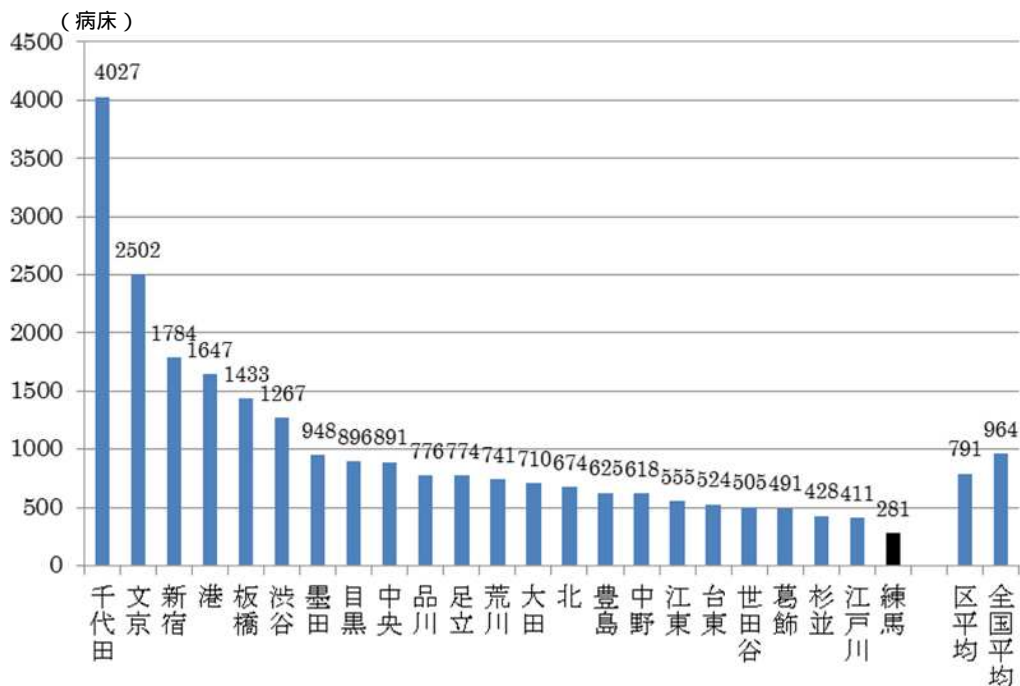
安心して医療が受けられるまちへ

病院整備を促進するための基金を創設

大泉学園町に回復期リハビリテーション病院を整備

| | | |
|-----|---|----|
| 特 色 | <p>医療環境整備基金を創設し、病院整備を促進するなど医療環境の整備を強化します。</p> <p>大泉学園町に区内2か所目の回復期リハビリテーション病院を開設します。新病院は地域包括ケアシステムの一翼を担います。</p> <p>病院支援制度により、新たな病院の誘致を推進します。</p> <p>既存病院の拡充・増改築を支援し医療環境の充実を図ります。</p> | |
| 予算額 | <p>3,500,842千円（医療環境整備基金積立額）</p> <p>135,000千円（病院設備整備費補助）</p> | 新規 |

【人口10万人あたり一般・療養病床数】

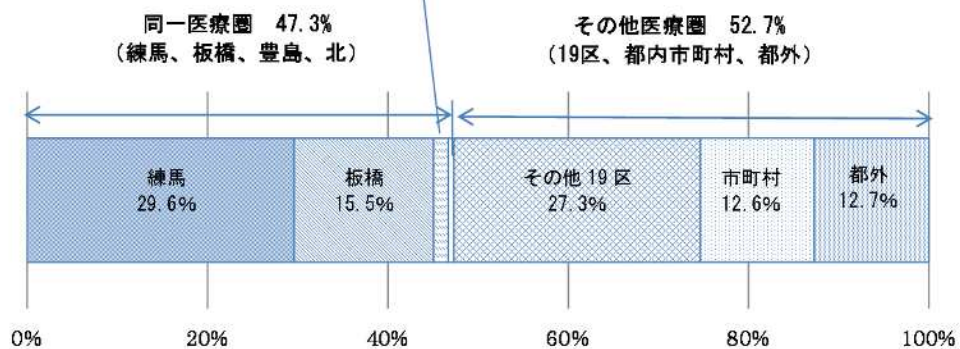


[出典] 病床数都福祉保健局作成の医療機関名簿（平成26年）
都総務局作成世帯と人口（平成26年9月1日現在）

事業概要

- 1 医療環境整備基金を創設
病床を増やし、救急医療や周産期医療など医療機能を拡充する財源を確保するため、医療環境整備基金を創設します（28年度積立額は35億円）。
- 2 地域包括ケアシステムの構築に向けて新病院を整備
大泉学園町に区内2か所目となる回復期リハビリテーション病院を開設します（病床数100床）。
高齢者が安心して地域で暮らしていくためには、医療と介護の連携、在宅療養の推進など地域包括ケアシステムの構築が必要です。新病院を開設する医療法人との間で協定を締結しその一翼を担っていただきます。
- 3 病院支援制度により新たな病院を誘致
利子補給（利率上限は2%）や設備整備費補助（1床につき上限135万円）などの新たな病院支援制度を活用し、病院を誘致します。これにより、急性期から回復期・慢性期までバランスの取れた病院整備を行います。
また、在宅療養に関して、区内4地区において、その特性に適合したネットワークの検討を進めてまいります。
- 4 既存病院の拡充・増改築を支援
順天堂練馬病院の拡充（90床）や、練馬光が丘病院の改築を進めるとともに、区内既存病院の増改築を支援し、医療環境の充実に取り組みます。

【練馬区民の入院状況】
豊島 1.6%、北 0.6%



[出典] 練馬区国保需給状況（平成26年4月）

《トピックス》

昨年7月、区と区議会は、東京都の地域医療構想策定にあたって、以下の3点について、東京都に要請書および意見書を提出しました。

自治体ごとの受療動向などデータを明らかにして検討すること

地域包括ケアシステムの構築のため、在宅療養を担う病床は、自治体単位の区域設定とすること

急性期病床は、人口当たり病床数が少ない自治体を優先配分し、病床の地域的な偏在改善を盛り込むこと

（都地域医療構想は平成28年度に策定予定。）



地域包括ケアシステム構築に向け医療と介護の連携を推進します

スケジュール

平成28年4月 医療環境整備基金創設
平成29年4月 大泉学園町の回復期リハビリテーション病院開設予定

問合せ

練馬区医療環境整備課 ☎ 5984 - 1086

地下鉄大江戸線延伸へ！ 事業着手に向けて取り組みを推進

大江戸線延伸推進基金に10億円を積み増し、総合計26億円に
(仮称)大泉学園町駅周辺など延伸地域のまちづくりを推進
区民一丸となって促進大会を開催し、延伸の早期実現を要請

| | | |
|------------|--|-----------|
| <p>特 色</p> | <p>地下鉄大江戸線の延伸に向けて、区が積極的に役割を果たすため、大江戸線延伸推進基金に単年度最大となる10億円を積み増します（合計26億円に）。</p> <p>区北西部に新たな生活拠点を整備するため、延伸地域のまちづくりを推進します。（仮称）大泉学園町駅周辺では、交通広場など具体的な整備計画の検討を進めます。</p> <p>区民と一体となった促進大会を開催し、東京都に対し延伸の早期具体化を求めています。</p> | |
| <p>予算額</p> | <p>1,002,418千円（大江戸線延伸推進基金積立金） 15,160千円（補助230号線沿道まちづくり事業） 16,473千円（大江戸線延伸推進経費）</p> | <p>充実</p> |

【地下鉄大江戸線延伸予定図】



事業概要

1 大江戸線延伸推進基金の積み増し

延伸実現のため区も積極的に役割を果たします。都との協議で都と区の役割を明確にし、区は応分の負担をしていきます。延伸実現のため活用する基金に10億円を積み増します（合計26億円に）。

2 沿線地域のまちづくり

沿線地域では、延伸を見据えたまちづくりをさらに進めます。

「（仮称）大泉学園町駅」周辺地区のまちづくりを具体化します。まちの将来像をとりまとめ、交通広場の整備計画などの検討に着手します。



沿線地域のまちづくりを推進します
（写真は（仮称）大泉学園町駅予定地周辺）

3 区民一丸となった促進活動

(1) 延伸促進大会の開催

区民と区議会、区が一体となり、事業者の東京都に対し、延伸計画の具体化と事業実施に向けた手続きの着手を求めています。

(2) 区内外への情報発信

照姫まつりや練馬まつりなど、区内イベントで、延伸による整備効果を紹介するなど、延伸に向けた機運をさらに高めます。



練馬まつりなどで取り組みを紹介します



大江戸線延伸ニュースを発行します

スケジュール

平成27年度中 国の交通政策審議会の答申予定
平成28年度 都との協議（協議は平成26年から継続実施）
基金の増額
沿線まちづくりの推進
延伸促進大会の開催

問合せ

練馬区大江戸線延伸推進課 ☎ 5 9 8 4 - 1 5 4 0

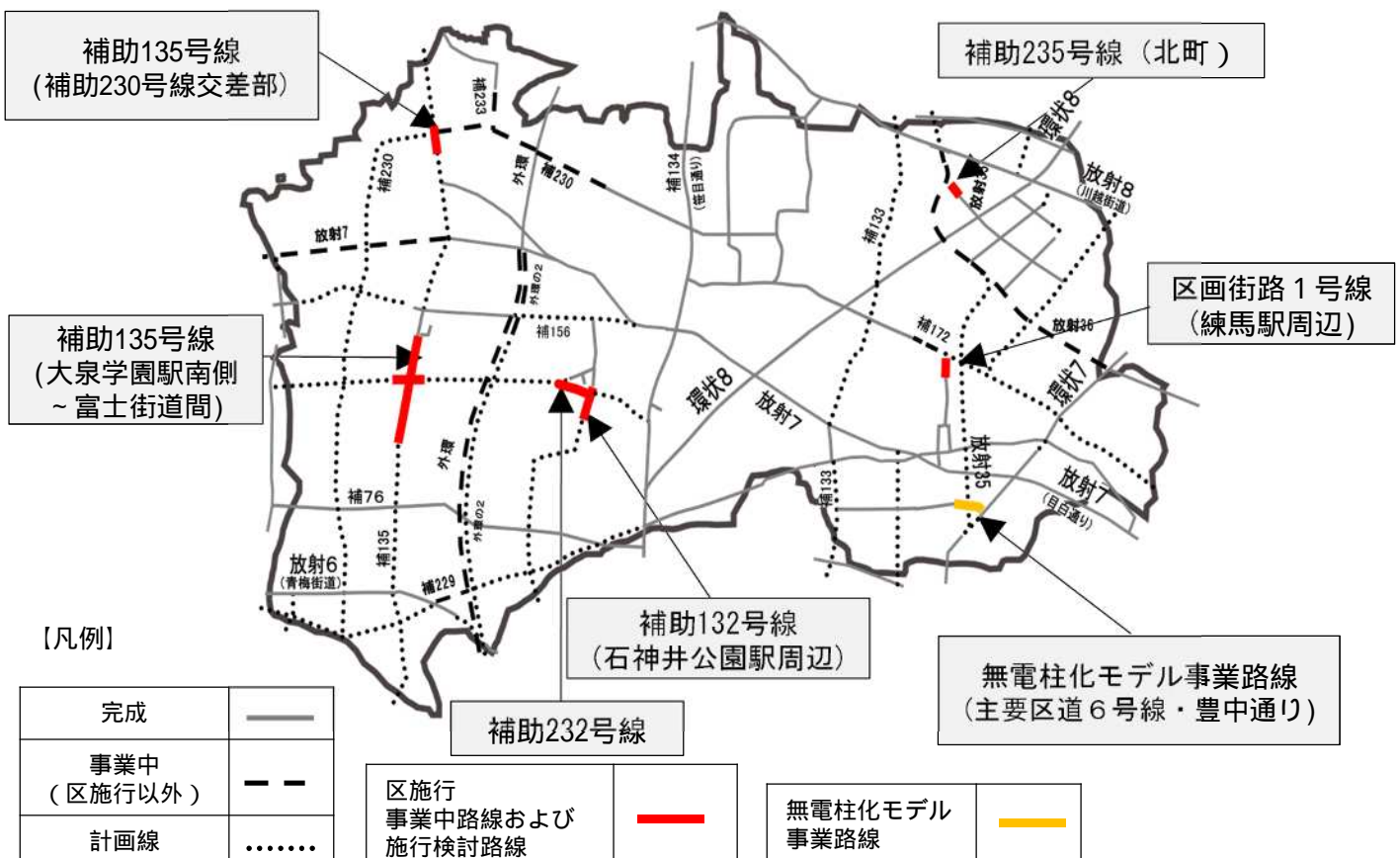
未来に向けた道路交通ネットワークの構築

快適な都市環境を創出する都市計画道路の整備促進

区民との協働による無電柱化推進のモデル事業の実施

| | | |
|-----|---|----|
| 特 色 | <p>道路は、交通の円滑化、交通安全・防災性の改善、みどりの充実など、生活の快適性を実現するものです。また、東京全体の交通ネットワークから練馬区が取り残されないように、着実に整備を進めます。</p> <p>昨年12月、「東京における都市計画道路の整備方針(第四次事業化計画)(案)」を公表しました。全ての路線が完成すると、区内の整備率は約8割に向上します。</p> <p>無電柱化については、都市計画道路や生活幹線道路の整備、既存道路のモデル事業の実施などにより整備を進めます。</p> | |
| 予算額 | <p>1,388,514千円(補助132号線整備費など)</p> <p>31,990千円(西武新宿線立体化推進調査検討など)</p> <p>9,412千円(無電柱化モデル事業調査検討)</p> | 充実 |

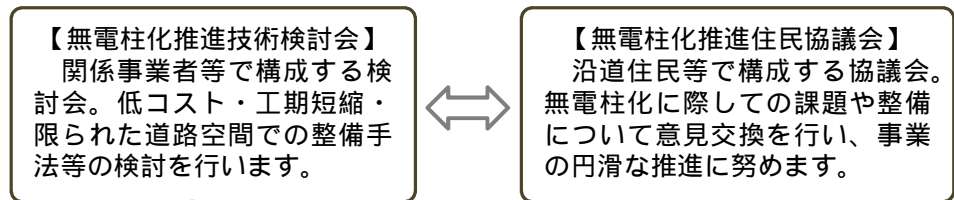
【平成28年度区施行都市計画道路路線および無電柱化モデル事業路線】



事業概要

- 1 都市計画道路の整備
 区施行の都市計画道路では、石神井公園駅周辺の補助132号線、補助232号線、北町の補助235号線、練馬駅周辺の区画街路1号線など関係機関と協議・調整を重ね、整備を着実に進めます。
 また、補助135号線（大泉学園駅南側～富士街道間）の整備については、専門的見地から助言等を受けるため「（仮称）有識者委員会」を設置し、検討を進めます。
 現在検討中の第四次事業化計画（平成28年度～37年度）では、都市計画道路の完成後の整備率が、区内ではおおむね約8割となることを目指します。
- 2 西武新宿線の連続立体交差化
 外環の2など交差する都市計画道路の整備とともに、沿線3駅のまちづくりの検討を積極的に進めることにより、早期の実現を目指していきます。
- 3 無電柱化の推進 既存道路におけるモデル事業の実施

【主要区道6号線（豊中通り）における検討】



関係する区民と区が一体となった無電柱化の実現



街路樹による緑化で道路が快適な都市空間へ生まれ変わります



既存道路においても無電柱化を推進します

スケジュール

平成28年3月末 練馬区無電柱化基本方針を策定
 平成28年4月以降 補助132・補助235号線 関係機関調整・設計・工事
 区画街路1号線 事業認可
 平成28年5月 無電柱化推進技術検討会の設置
 平成28年7月 無電柱化推進住民協議会の設置

問合せ

練馬区特定道路課（事業1・補助132号線、235号線、区画街路1号線など）
 ☎5984-2392
 練馬区副参事（補助135・232号線担当）
 （事業1・補助135号線大泉学園駅南側～富士街道間） ☎5984-4761
 練馬区交通企画課（事業1・第四次事業化計画、事業2・連続立体交差化）
 ☎5984-1549
 練馬区西部地域まちづくり課（事業2沿線まちづくり） ☎5984-1592
 練馬区計画課（事業3） ☎5984-2096

自立分散型エネルギー社会を目指して

区民協働で避難拠点の電源確保 災害時協力登録車制度を開始

全国を先導する地域コジェネレーションシステムの創設

災害時、燃料電池自動車を外部電源とする給電設備を導入

再生可能エネルギー設備設置補助制度の拡充

| | | |
|------------|--|-----------|
| <p>特 色</p> | <p>練馬区エネルギービジョンに基づく取り組みを推進します。</p> <p>災害時協力登録車制度を創設し、区民・事業者の協力を得て避難拠点の電源確保に取り組みます。</p> <p>災害拠点病院と近隣の医療救護所が一体となった地域コジェネレーションシステム（ ）を創設します。</p> <p>燃料電池自動車をさらに1台配備し、あわせて避難拠点につなぐ外部給電設備を導入します。</p> <p>組み合わせて使用することが望ましい複数設備の申請ができるように再生可能エネルギー設備設置補助制度を拡充します。</p> <p>発電する際に生じる電気と排熱を同時に利用する熱電供給設備</p> | |
| <p>予算額</p> | <p>1,915千円（災害時協力登録車制度創設） 9,743千円（コジェネレーションシステム創設調査） 1,200千円（外部給電設備配備） 1,287千円（燃料電池自動車の導入） 68,525千円（設備設置補助の拡充）</p> | <p>新規</p> |

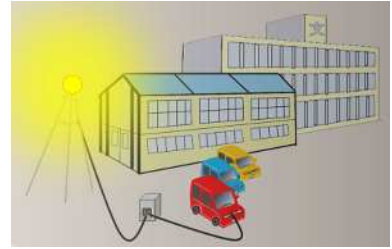


区の燃料電池自動車第1号「よりどりみどり号（MIRAI）」

事業概要

1 災害時協力登録車制度の創設

災害時に、避難拠点の緊急電源として活用するため、プラグインハイブリッド自動車や電気自動車、燃料電池自動車などを、自動車販売店や区民、事業者に登録していただく制度を設けます。



登録車を緊急電源に活用します
(イメージ)

2 全国を先導する地域コジェネレーションシステムの創設

災害拠点病院2か所と近隣の医療救護所(区立中学校)が一体となった地域コジェネレーションシステムを創設し、災害医療体制をさらに強化します。平成28年度は、事業化に向けた調査を行います。

3 避難拠点での災害時の緊急電源確保

燃料電池自動車をさらに1台配備します(合計2台に)。あわせて避難拠点の緊急電源として活用するため、平成28年度はモデル事業として、避難拠点1か所に設備を導入します。



燃料電池自動車を活用し、
災害時の電源を確保します

4 再生可能エネルギー設備設置補助制度の拡充

家庭用燃料電池システムや蓄電システムなどの分散型電源設備や、太陽光発電設備などの再生可能エネルギー設備について、現在1種類のみ申請を、新たに複数設備の申請ができるよう拡充し、補助対象設備も充実します。

【新たに補助対象となる設備と補助の例】

- ・一般住宅・事業者対象
V2H()：2万5千円
- ・集合住宅管理組合対象(補助額の増額)
太陽光発電設備、蓄電システム、
V2H()等：20万円

電気自動車等から建物内に電力供給
を行う機器

【太陽光発電や燃料電池によりエネルギーを自給するスマートハウス】



スケジュール

| | |
|---------|---|
| 平成28年3月 | 練馬区エネルギービジョン策定 |
| 平成28年4月 | 再生可能エネルギー設備設置補助制度開始 地域コジェネレーションシステム事業化に向けた調査開始 |
| 平成28年度 | 電気自動車など災害時協力登録車制度創設 |

問合せ

練馬区環境課 ☎ 5 9 8 4 - 4 6 9 6

空き家等対策計画を策定し取り組みを本格化

空き家・ごみ屋敷などの適正管理と空き家活用を推進

| | | |
|-----|---|----|
| 特 色 | <p>空き家・ごみ屋敷などの適正管理を促すため、「空き家等対策計画」を策定し、条例を制定します。</p> <p>空き家所有者と活用希望者からの相談に応じてマッチングを支援する「空き家活用促進事業」に向けて、モデル事業を実施します。</p> | |
| 予算額 | <p>1,078千円（空き家等対策有識者会議経費）</p> <p>1,944千円（空き家活用促進事業経費）</p> | 新規 |



区内の空き家（イメージ）



空き家を活用するモデル事業としてアドバイザーを派遣します



空き家活用促進に向けて相談体制を整備します

| | | |
|--------|---|--|
| 事業概要 | <ol style="list-style-type: none"> 1 法律や建築家などの専門家で構成する有識者会議や区民等の意見を踏まえて、「空き家等対策計画」を策定し、条例を制定します。 2 空き家所有者と活用希望者からの相談に応じて、空き家のマッチングを支援する「空き家活用促進事業」により、空き家の有効活用を図ります。平成28年度はモデル事業としてアドバイザー派遣や初期整備費を支援します。 3 モデル事業の実施や専門家との連携により、空き家の売買、賃貸、改修、相続登記などの総合的な相談体制を整備します。 | |
| スケジュール | <p>平成28年度 「空き家等対策計画」の策定、条例の制定</p> <p>平成29年度 条例施行、制度運用開始</p> | |
| 問合せ | <p>練馬区環境課 ☎ 5 9 8 4 - 4 6 9 6</p> | |

個性が輝く商店や商店街へ

商人の夢とやる気を応援！

| | | |
|-----|--|----|
| 特 色 | <p>顧客獲得や売上向上のための商品開発や店舗改修など「個店」の意欲ある取り組みに対して補助を行います。</p> <p>商店街同士が連携して取り組む事業に対して補助を行い、地域全体のブランド力や集客力を高めます。</p> | |
| 予算額 | <p>9,500千円（お客が集まる個店づくり支援）</p> <p>17,994千円（商店街特色づくり支援）</p> | 充実 |



ねりま大根を使用した商品開発



空き店舗を活用した
店舗改修



アニメ・マンガを活かした
商店街づくり

| | | |
|--------|--|----------------------------|
| 事業概要 | <p>1 お客の集まる個店づくりを支援 これまでの商店街への支援に加え、新たに「個店」を対象とした支援を開始します。</p> <p>(1) 個店連携支援 個店同士が連携して取り組む商品開発やイベント事業（街バル、食べ歩きなど）などに対し、1事業50万円を限度に補助します。</p> <p>(2) 店舗改修支援 魅力的な店舗改修を行う事業者に対し、100万円を限度に補助します。</p> <p>(3) まちゼミ支援 商店主が講義する講座「まちゼミ」に対し、PR等の支援を行います。</p> <p>2 商店街の特色づくりを支援 商店街同士や個店同士が連携して、まち全体の魅力を高める各種取り組みや施設整備などを支援します。練馬駅周辺地域の「途中下車したくなる街」事業、大泉学園駅周辺地域の「アニメ・映画・自然を巡って楽しむ街」事業を支援します。</p> <p>3 練馬産業見本市を開催 練馬産業見本市を開催し、出店者数の増、出展内容の充実により、区民の関心を高めます。</p> | |
| スケジュール | <p>平成28年4月～9月 個店づくり支援補助事業の申請受付</p> <p>平成28年10月16日 産業見本市の開催</p> | <p>商店街特色づくり支援補助事業の申請受付</p> |
| 問合せ | <p>練馬区商工観光課 ☎ 5 9 8 4 - 4 5 6 4</p> | |

都市農業の魅力を全国に発信！

練馬産農産物のブランド化の検討を開始

駅などでの直売イベントの開催、即売会「ねりマルシェ」を拡充

果樹の摘み取りや直販を行う「果樹あるファーム」のモデル検討

「世界都市農業サミット」の検討に着手

| | | |
|------------|--|------------------------|
| <p>特 色</p> | <p>練馬産農産物の魅力を発信するため、独自のブランド名やブランド化に向けた戦略を検討します。</p> <p>「ねりマルシェ」など、意欲ある農業者が自ら趣向を凝らして練馬産農産物を販売する、農業者も来場者も楽しめる賑わいのある直売イベントを開催します。</p> <p>手軽に果樹と触れ合い、摘み取りや直販を行える農園「果樹あるファーム」の具体的なモデルケースを検討します。</p> <p>「生きた農業と都市生活が融合するまち」を新しいまちづくりの指針として世界に発信するため、「世界都市農業サミット」の開催を検討します。</p> | |
| <p>予算額</p> | <p>7,398千円（練馬産農産物ブランド化推進経費） 4,100千円（ねりマルシェ等事業推進経費） 5,472千円（練馬果樹あるファーム事業推進経費） 17,740千円（世界都市農業サミット推進経費）</p> | <p>新規 ・ 充実</p> |



手軽に果樹と触れ合えるブルーベリー観光農園



生産者と直接話せて、楽しめる「ねりマルシェ」

- 1 練馬産農産物のブランド化（新規）
 農業者等関係者会議で、練馬産農産物のブランド名やブランド化に向けた戦略を検討し、新鮮で安全・安心な練馬産農産物の魅力をより高めます。
- 2 駅などでの直売イベントや即売会「ねりマルシェ」の拡充
 練馬区役所や練馬駅で直売イベントを開催し、練馬産農産物の購入機会を充実します。
 練馬産農産物などの即売会「ねりマルシェ」を若手農業者と共催します。
 このほか、農家が自ら企画・開催するマルシェ（ネリマナイトマルシェ、高松マルシェなど）を支援し、区内各地域で多様なマルシェを展開します。
- 3 「果樹あるファーム」の事業展開に向けたモデルケースの検討
 練馬区では、ブルーベリーを始め、ブドウ・カキ・クリなど季節の味覚を楽しめる多様な果樹が栽培されています。こうした果樹の直販や摘み取りを行える農園「果樹あるファーム」の整備を支援するため、具体的なモデルケースの検討を行います。
 「果樹あるファーム」の「果樹ある」は、手軽に（カジュアル）に果樹に触れる機会を充実したいという区内農家の思いから生まれました。

事業概要

区内で栽培されている主な果樹



[出典] 平成26年度練馬区農業経営実態調査

- 4 「世界都市農業サミット」の検討に着手（新規）
 2020年開催の東京オリンピック・パラリンピック開催の機運に合わせて、全国の自治体で初となる世界都市農業サミットを練馬区で開催することを計画しています。
 今後、農業者や区民の皆様と協働し、開催に向けた検討を進めます。

スケジュール

| | |
|----------|--|
| 平成28年 4月 | 練馬産農産物のブランド化推進へ関係者会議の設置 果樹あるファームのモデルとなるケースの検討開始 世界都市農業サミット推進委員会の設置 |
| 平成28年 6月 | 農産物直売イベントの開催（練馬区役所本庁舎アトリウム） |
| 平成28年11月 | ねりマルシェの開催 |
| 平成28年12月 | 農産物直売イベントの開催（西武池袋線練馬駅） |

問合せ

練馬区都市農業課 ☎ 5 9 8 4 - 1 3 8 4

区民の皆さんが主役です 合言葉は『よりどりみどり練馬！』

Yori
Dori
Midori
よりどりみどり練馬

区民参加のおまつりやイベントを充実

| | | |
|------------|--|-----------|
| <p>特 色</p> | <p>区民参加型のイベントは、地域団体や事業者の活動の交流・発表の場であり、区民のつながりを広げ、区の魅力を高めるうえで、重要な役割を果たしています。</p> <p>「練馬まつり」は、72万区民のパワーを結集して、未来の発展につなげるイベントとしていきます。区民の多彩な活動を発表し交流する場として充実していきます。</p> <p>「照姫まつり」は、区の歴史や伝統文化を区民が知り、石神井公園の自然が楽しめるイベントとしていきます。</p> <p>広報キャンペーン「よりどりみどり練馬」を引き続き区民参加により展開し、区のイメージアップを図ります。</p> | |
| <p>予算額</p> | <p>116,097千円（まつり等関連経費） 63,000千円（広報戦略推進経費）</p> | <p>充実</p> |



区民が一体となり「練馬まつり」「産業見本市」「アニメカーニバル」を盛り上げます



豪華絢爛な照姫行列は区民の皆さんが主役です

「よりどりみどり練馬」のテレビCM撮影に1千人以上の区民が参加しました

事業概要

区民と一体となっておまつりやイベントを実施し、区のさまざまな魅力を発信します。

1 練馬まつり（10月16日開催）

(1) としまえん会場

区政70周年を迎える平成29年に向けて、練馬区のシンボルとなるまつりを目指します。遊園地「としまえん」を舞台に、区民がステージや出展でまつりを盛り上げます。

また、産業見本市を同時開催し、区内事業者の優れた技術や商品に触れることができます。健康フェスティバル、エコスタイルフェアも同時開催します。

(2) 練馬駅周辺会場

練馬文化センターを中心に、アニメカーニバルなどを開催します。アニメステージ、アニメ制作体験教室やアニメ作品のコンテストなど「アニメ・イチバンのまち練馬区」を体感できます。

また、地元商店会が選りすぐりの商品を出展し、区民団体がステージパフォーマンスを披露します。

2 照姫まつり（5月22日開催）

照姫まつりは、室町時代の石神井城主豊島泰経とその娘「照姫」にまつわるまつりです。毎年多くの区民が豪華絢爛な時代衣装を身にまとい石神井公園周辺を練り歩く「照姫行列」が見どころです。主役三役の照姫、豊島泰経公とその奥方は区内在住者から公募し、オーディションで決定します。

今年は、友好都市であり、大河ドラマ「真田丸」の舞台である長野県上田市と連携し、真田家にちなんだイベントで盛り上げます。

3 広報キャンペーン「よりどりみどり練馬」

広報キャンペーン「よりどりみどり練馬」を引き続き実施します。区のイメージアップに向け、CM映像を区民参加により制作し、区内外の様々な場所放映し、練馬の魅力を発信します。



平成27年度ポスター



平成27年度のテレビCM映像

スケジュール

【練馬まつりや照姫まつり】

平成28年5月22日 第29回照姫まつり開催
平成28年10月15日～16日 練馬アニメカーニバル開催
平成28年10月16日 第39回練馬まつり・練馬産業見本市開催

【広報キャンペーン】

平成28年4月～8月 広報キャンペーン実施

問合せ

練馬区商工観光課（事業1・2）
練馬区広聴広報課（事業3）

☎5984-4564
☎5984-2680

多彩なみどりを楽しもう！ 特色ある新しい公園に行ってみませんか

四季の香ローズガーデンがいよいよオープン

みどりの基金を活用し、カタクリの群生地「清水山公園」を整備

屋敷林に囲まれた「中里郷土の森緑地」を整備

| | | |
|------------|---|-----------|
| <p>特 色</p> | <p>本年5月に、四季の香ローズガーデンがオープンします。従来のバラ園とあわせて約220品種のバラの香りを楽しめます。</p> <p>23区唯一のカタクリの群生地であり、「東京の名湧水57選」に選ばれた清水山憩いの森を、「(仮称)清水山公園」として整備します。整備にあたっては、区民からの寄付を原資とした練馬区みどりを育む基金を活用します。</p> <p>屋敷林を活かした「(仮称)中里郷土の森緑地」を整備します。練馬の自然や生物について学べる「(仮称)森と水のビジターセンター」も開設します。</p> <p>設計を進めている「(仮称)練馬総合運動場公園」は、日本陸上競技連盟公認の400mトラックなどのスポーツ施設を整備します。</p> | |
| <p>予算額</p> | <p>25,973千円(四季の香ローズガーデン運営) 2,477,904千円(清水山公園整備) 88,002千円(中里郷土の森緑地整備) 45,917千円(練馬総合運動場公園実施設計)</p> | <p>新規</p> |



四季の香ローズガーデン(イメージ)



(仮称)清水山公園(イメージ)

事業概要

1 四季の香ローズガーデン（光が丘五丁目2番）1,300㎡

バラの香りをテーマとした「四季の香ローズガーデン」を開園します。香りの種類ごとにバラが植えられ、香りの違いを体感できます。また、年間を通してバラや草花に関するイベントを実施します。

ローズガーデンは、平成27年度に環境省主催の「みどり香るまちづくり」企画コンテストで「におい・かおり環境協会賞」を受賞しました。



ローズガーデンでバラの香りをお楽しみください

2（仮称）清水山公園（大泉町一丁目6番）10,640㎡

計画地は23区で唯一の大規模なカタクリの群生地であり、「東京の名湧水57選」に選ばれた貴重な自然環境が残っています。昭和51年から「清水山憩いの森」として親しまれてきました。

公園整備にあたっては、区民からの寄付を原資とした練馬区みどりを育む基金2億円を活用します。



カタクリを保全します

3（仮称）中里郷土の森緑地（大泉町一丁目51番）2,500㎡

ケヤキや生垣に囲まれた屋敷林をそのまま活かした緑地を開園します。

練馬の自然や生物について学べる「（仮称）森と水のビクターセンター」を開設し、体験型講座を実施します。

4（仮称）練馬総合運動場公園（練馬二丁目29番10号）30,831㎡

豊かなみどりの中で、誰もがスポーツに親しむことができるよう、公式競技のできる400mトラックなどのスポーツ施設や防災機能を備えた公園として整備します。

【平成28年度に整備する公園位置図】



スケジュール

| | |
|---------|----------------------------|
| 平成28年5月 | 四季の香ローズガーデン開園予定 |
| 平成29年3月 | 清水山公園、中里郷土の森緑地開園予定 |
| 平成28年度 | 練馬総合運動場公園実施設計（平成31年春 開園予定） |

問合せ

| | |
|------------------|---------------------|
| 練馬区道路公園課（事業2・4） | ☎ 5 9 8 4 - 2 3 7 8 |
| 練馬区みどり推進課（事業1・3） | ☎ 5 9 8 4 - 2 4 3 0 |

区独立70周年イベント「薪能」初開催

人間国宝で名誉区民の野村万作さん、

重要無形文化財保持者の梅若万三郎さんらが出演

| | |
|-----|---|
| 特 色 | <p>平成29年に迎える区独立70周年のイベントとして、10月10日(祝)に区立石神井松の風文化公園で「薪能」を開催します。</p> <p>重要無形文化財保持者の梅若万三郎さん、人間国宝で名誉区民の野村万作さんを始め、能・狂言という世界に誇る文化を継承されている名だたる出演者による舞台です。</p> <p>地域で活動する区民の伝統芸能も披露します。</p> |
| 予算額 | 17,410千円 |

新規



野村万作さん



梅若万三郎さん

| | |
|--------|--|
| 事業概要 | <p>来年、区独立70周年を迎えるにあたり、練馬区の魅力をさらに高める文化イベントとして「薪能」を開催し、区民の誰もが質の高い芸術文化に接することができるまちづくりを進めます。</p> <p>花と面白きと珍しきとこれ三つは同じ心なり（「風姿花伝」世阿弥 より）</p> <ol style="list-style-type: none"> 「花」のある出演者 梅若家3世代、人間国宝野村家親子、仕舞も区内在住の能楽師が登場するなど、魅力あふれる舞台です。 「面白き」会場 石神井松の風文化公園の豊かなみどりと舞台・観客席が一体となった会場です。 「珍しき」イベント 地域で活動する伝統芸能（祭囃子）なども出演します。 |
| スケジュール | <p>平成28年7月 チケット販売開始予定</p> <p>平成28年7月～9月頃 能・狂言ワークショップ、プレ講座開催</p> <p>平成28年10月10日 薪能の開催</p> |
| 問合せ | <p>練馬区文化・生涯学習課 ☎5984-2435</p> |

友好都市提携10周年 上田市との交流促進

10周年記念グッズを作成し、小学生などに配布

| | | |
|-----|---|---------------|
| 特 色 | <p>長野県上田市との友好都市提携10周年を記念し、練馬区のキャラクターを使った交流促進グッズを作成し、小学生などに配布します。</p> <p>「照姫まつり」に、上田市民（太鼓演奏や甲冑隊など）が参加し、練馬区民と一緒にまつりを盛り上げます。</p> | |
| 予算額 | <p>5,000千円（交流促進用物品購入経費） 2,000千円（照姫まつり関連経費）</p> | 新規 ・ 充実 |



練馬区公式アニメキャラクター
「ねり丸」©練馬区



信州上田「真田丸」応援団長
真田幸丸



上田市の真田幸村公騎馬像

| | | |
|--------|--|--|
| 事業概要 | <p>1 交流促進グッズ作成（新規） 長野県上田市との友好都市提携10周年を記念し、練馬区の公式アニメキャラクターねり丸と上田市の真田丸応援団キャラクターを使った交流促進グッズを作成します。小学生を中心に配布し上田市の紹介をすることで、上田市への親しみと関心につなげます。</p> <p>2 照姫まつり参加 甲冑隊による照姫行列への参加や、陣太鼓の演奏など上田市民にも参加していただき、まつりを盛り上げます。また、上田市ブースを設け、物産品の販売や観光など上田市の魅力をPRします。</p> <p>3 上田市PR（新規） 上田市を舞台としたNHK大河ドラマ「真田丸」の放映にあわせ、練馬区の産業・観光情報コーナーに上田市のPRブースを設置するなど、上田市の広報活動を支援します。また、上田市の「信州上田真田丸大河ドラマ館」で、練馬区の魅力を上田市民へPRし、交流を促進します。</p> | |
| スケジュール | <p>平成28年1月～12月 上田市PRブースの開設 平成28年5月22日 第29回照姫まつりの開催 平成28年7月頃 交流促進グッズの配布 平成28年 上田市「信州上田真田丸大河ドラマ館」で練馬区の紹介</p> | |
| 問合せ | <p>練馬区国際・都市交流課（事業1・3） ☎5984-1302 練馬区商工観光課（事業2） ☎5984-4564</p> | |

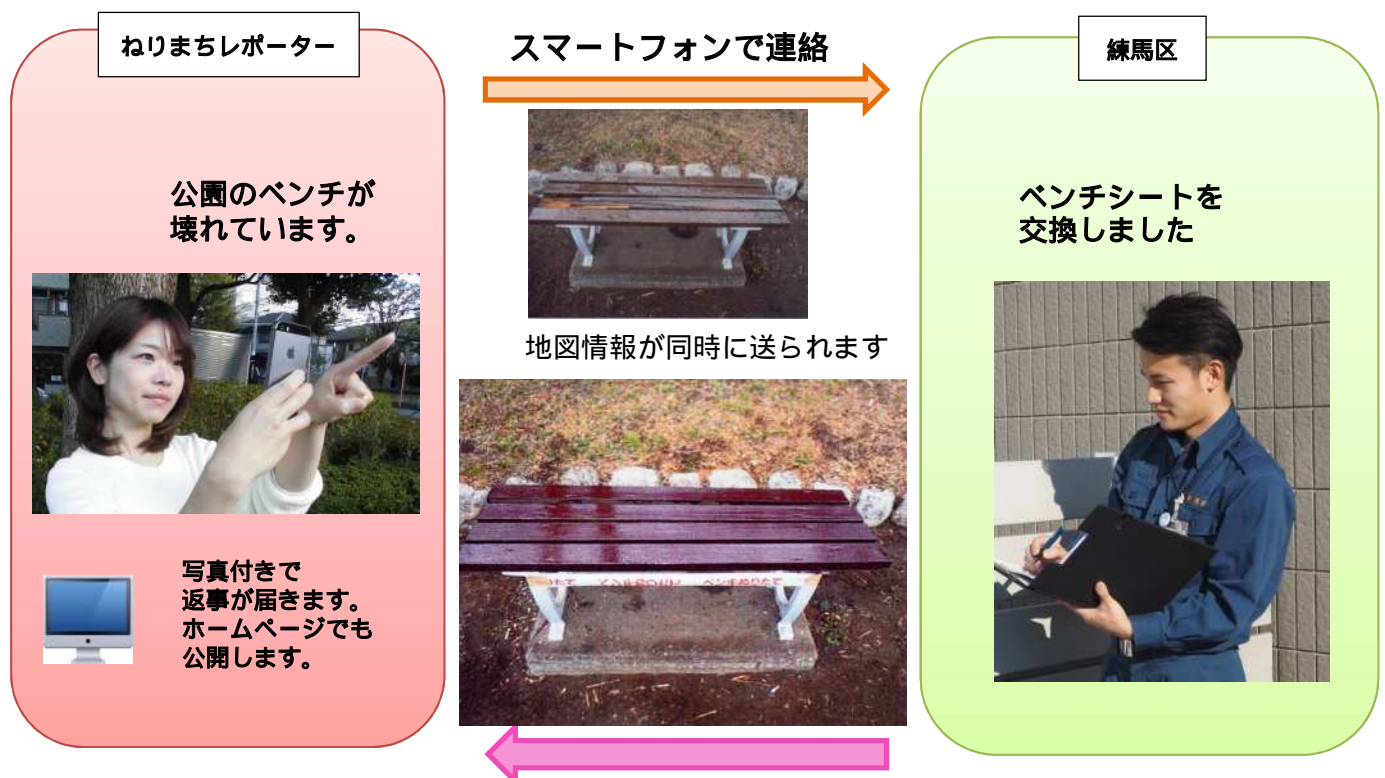
区政への区民参加をさらに促進

(仮称)区政改革計画を策定

区民の要望に迅速に対応 区民がまちの魅力を気軽に発信！

| | | |
|------------|--|------------------------|
| <p>特 色</p> | <p>(仮称)区政改革計画を策定し、区政の改革に取り組みます。「みどりの風吹くまちビジョン」に掲げた政策を実現するための仕組みや態勢を区民の視点から見直し、向上させる区政改革の取組を進めます。</p> <p>道路や公園遊具の破損などを、区民がスマートフォンなどで撮影し簡単に投稿できる「ねりまちレポーター」を開始します(23区初)。</p> <p>区民が「よりどりみどり練馬PRサポーター」として、区の魅力を発信する「よりどりみどり練馬フェイスブック」を充実し、区のイメージアップを図ります。</p> | |
| <p>予算額</p> | <p>2,485千円(区政改革計画策定費) 4,104千円(ねりまちレポーター経費) 648千円(よりどりみどり練馬PRサポーター経費)</p> | <p>新規 ・ 充実</p> |

【気づいた時にすぐ連絡！ ねりまちレポーター】

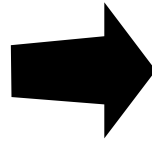


事業概要

- 1 区政改革計画の策定（新規）
練馬区区政改革推進会議から区政改革に関する提言を受け、「区政改革計画（素案）」を公表します。区民や議会からのご意見を反映した上で、区政改革計画を策定します。
- 2 ねりまちレポーターの導入（新規）
 - (1) 道路や公園遊具の破損などに気づいた「ねりまちレポーター」が、スマートフォンなどで撮影し投稿します。
 - (2) 迅速に改善します。
 - (3) 対応結果は、写真付きでレポーターに報告します。また、専用ホームページでも紹介します。
- 3 区民が区の魅力を発信（よりどりみどり練馬PRサポーター）
昨年11月に発足した区民のPRサポーターは、区民が感じている区のよりどりみどりの魅力をフェイスブックページで発信しています。区民参加の広報キャンペーン「よりどりみどり練馬」の一環として、実施しています。
新たに四季ごとの区の魅力を募集し、まち歩きやポタリング（自転車散歩）のお勧めコースづくりに活用するなど、さらに充実します。



よりどりみどりPR練馬サポーターが練馬の魅力を区内外に発信します



よりどりみどり練馬PRサポーターの投稿例

スケジュール

【区政改革】

平成28年4月 区政改革計画（素案）を作成・公表
区民意見反映制度により意見を募集
平成28年10月 区政改革計画の策定

【ねりまちレポーター】

平成28年10月 ねりまちレポーター募集開始（200人予定）
平成29年1月 ねりまちレポーターシステム運用開始

問合せ

練馬区区政改革担当課（事業1）
練馬区広聴広報課（事業2・3）

☎ 5 9 8 4 - 1 0 9 2

☎ 5 9 8 4 - 2 6 8 0

区民サービスにICTをさらに活用

証明書類のコンビニ交付、区民事務所でタブレット通訳を開始

| | | |
|-----|---|----|
| 特 色 | <p>マイナンバーの個人番号カードを活用して、全国のコンビニで住民票の写しや印鑑登録証明書などの証明書類を取得できます。</p> <p>練馬区民事務所にタブレット端末を設置し、通訳サービスを開始します。</p> | |
| 予算額 | <p>27,996千円（コンビニ交付経費） 551千円（タブレット通訳経費）</p> | 新規 |



全国のコンビニで証明書類が取得可能になります



通訳サービスで外国人の方の不安を解消します

| | | |
|--------|--|--|
| 事業概要 | <p>1 コンビニ交付 マイナンバーの個人番号カードで取得できる証明書は、住民票の写し、印鑑登録証明書、住民税の課税（非課税）・納税証明書、戸籍の謄抄本です。全国のセブンイレブン、ローソン、ファミリーマート、サークルKサンクスで利用できます。利用時間は、午前6時30分から午後11時までです。（年末年始・点検日を除きます。）</p> <p>2 タブレット通訳 練馬区民事務所の窓口に通訳者をつなげたタブレット端末を設置します。手続きの際、外国人住民の方と画面上の通訳スタッフ、職員が同時に会話をを行い、的確なサービスが受けられます。</p> | |
| スケジュール | <p>平成28年4月 証明書類のコンビニ交付を開始 平成28年6月 タブレット端末での通訳を開始</p> | |
| 問合せ | <p>練馬区戸籍住民課 ☎5984-2790</p> | |